原点回帰

令和7年度
（2025年度）
6年生学年便り
4月号

進級おめでとうございます！

　いよいよ今日から、６年生としての一年が始まりました。今年度は、最高学年として、１年生をはじめ下級生を導き、支え、学校生活の中心となる大切な一年となります。先日の入学式準備やお手伝いに取り組む子どもたちの姿には、最高学年としての気持ちが芽生えてきているように感じました。

　子どもたちには、下級生と接する中で、小学校生活のスタートで感じたわくわくした気持ちを念頭に、よりよく小学校生活を締めくくる、心も体も充実した一年にしてもらいたいと考えています。そのため、学年目標を『原点回帰』としました。

　子どもたちに実りの多い一年となりますよう、学年集団として指導、支援していきます。ご家庭でも、お子さんの話に耳を傾け、温かく見守って頂けたらと思います。保護者の皆様と力を合わせて、子どもたちのやる気と一人ひとりの良さが更に輝くように、学年一同、力を合わせて取り組んでまいります。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

≪担任紹介≫

１組・・・　　２組・・・

３組・・・　　４組・・・

≪その他関わってくださる先生方≫

理科担当・・・　　音楽専科・・・

英語専科・・・　　生徒指導主事・・・

４月学習予定

国　語　たずね合って考えよう　朗読で表現しよう　社会教育施設へ行こう
算　数　対称な図形　文字と式
社　会　憲法とわたしたちの暮らし
理　科　ものが燃えるしくみ
家庭科　見つめてみよう生活時間
音　楽　歌声をひびかせて心をつなげよう
総　合　総合開き　日本のふるさと（校外学習に向けて）
図　工　自己紹介カード
外国語　友達のことを知ってなかよくなろう
体　育　体つくり運動　表現運動
道　徳　ぬくもり　まどさんからの手紙

◇◆ お知らせとお願い ◆◇

☆ **①緊急時児童引き渡しカード　②安全カード　③児童調査票（住所にはマンション名もご記入ください。）④定期健康診断問診票　を本日配布しています。大切な封筒に入れて、10 日（木）までにご提出下さい。**
特に安全カードの**保険証の記号・番号の変更、地図（裏面に登下校の道順）の記入もれがないよう**に気をつけて下さい。

☆ すべての持ち物に、新学年（６年）・組・名前を書いてください。

☆ お道具箱には、**はさみ・スティックのり・三角定規・コンパス・クーピーまたは色鉛筆（あればセロハンテープ・ホッチキス）**を入れて持たせてください。

☆ 筆箱には、鉛筆６本・赤鉛筆１本・消しゴム１つ・定規、ネームペンを入れ、毎日家で鉛筆を削る習慣づけをお願いします。※シャーペン・ボールペン・付箋など学習に関係のないものは、持たせないようにして下さい。

☆ 学習に使用するノートは、学年で一括購入します。２冊目からは、各家庭で同じマス目のものをご購入下さい。尚、５年生のノートが残っている場合は、２冊目のノートとしてご使用下さい。
※理科ノートは、２冊目以降（Ｂ５サイズの方眼）も４月中にご用意いただきますようお願いいたします。前学年の残りのノートでも結構です。

☆ 月曜セット（上靴、体操服、赤白帽、給食袋（エプロン・帽子・マスク））

☆ 学習や課題のために、iPad は毎日持ち帰ります。ご家庭での充電をお願いします。学校でも家庭での使用ルールは伝えていますが、ご家庭でも、夜半は保護者が預かるなど、家庭での使用ルールを今一度ご確認ください。

☆ 体育館シューズ・書写・新しい家庭（家庭科）・図工上下の教科書・楽しい体育・新しい保健・新みんなの道徳・社会資料集・社会の教科書・地図帳・英語セット・音楽セット・理科セットは、学校で保管します。

☆ 名札は学校に置いて帰ります。ケースが壊れた場合は 180 円で購入することができます。

☆ 遅刻・早退の際は、子どもだけでの登下校はさせず、必ずお家の方が教室まで送迎をお願い致します。

☆ 今年度も継続して「積立金」を徴収致します。本年度の引き落とし金額は、決まり次第ご連絡します。

☆手提げ袋に入れるもの

理科セット・・・●教科書　●ノート　●スティックのり（１本＋予備１本）●下敷き　●筆記用具
音楽セット・・・●教科書　●ファイル（紙とクリア）●リコーダー　●筆記用具

☆給食時間のマスクの着用について

給食の配膳時には当番の児童も当番でない児童もマスクを着用します。『エプロンセット』やお道具箱などに予備のマスクを入れて持たせるようにお願いします。エプロンは、５年の家庭科で作ったエプロンも可能です。
※マスクの種類は問いませんが、衛生的に使用できるものを持たせてください。

☆体育の服装について(下記の２点は、安全上の理由で禁止です。)
①ボタン、チャックがついているもの、フード付きのもの
②レギンス、ストッキングなどの膝がかくれるもの（膝の可動範囲が狭まるため）
※冬などにトレーナーを着用する際には体育用のものを持参願います。また、下着を着用する際は、速乾性のものを着るか、体育用のものを着ることがのぞましいです。(汗をかいたものをそのままにしておくと体に良くないため)
※長い髪は、ヘアゴムなどでくくるようにしてください（ヘアピンはつけない)。